

令和5年度 第13回吹田市政策会議概要

日 時：令和6年1月29日（月）午後2時20分～午後2時35分

場 所：吹田市役所 高層棟4階 特別会議室 及び オンライン

出席者：（特別会議室に参集）後藤市長、春藤副市長、辰谷副市長、
清水都市計画部長、真壁土木部長
（庁内テレビ会議システムにより出席）

大江教育長、前田水道事業管理者、小西総務部長、岡田危機管理監、
中川税務部長、高田市民部長、前村理事、井田都市魅力部長、北澤児童部長、
岸上理事、大山福祉部長、岡松理事、梅森健康医療部長、狭間保健所長、
道澤環境部長、伊藤理事、梶崎理事、柳瀬下水道部長、杉会計管理者、
笹野消防長、廣田理事、山下学校教育部長、道場地域教育部長、
山村水道部長

所 管：【行政経営部（企画財政室）】今峰部長、伊藤室長、吉村参事、森岡主幹、
清家主査

案 件	吹田市第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定
担当及び関連部局	行政経営部（企画財政室）
【案件概要】 吹田市第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和6年度～令和10年度）を策定しようとするもの。	
【所管部の考え方】 これまで本市は、人口減少問題に対応し、受け継がれてきた本市の魅力を将来にわたって維持するとともに、誰もが安心して豊かに暮らし、活躍できるまちとして発展し続けるため、吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「第1期総合戦略」という。）を平成28年（2016年）3月に策定し、取組を推進してきた。 その結果、第1期総合戦略と同時に策定した人口ビジョンにおけるシミュレーションでは、令和2年（2020年）の人口を36.4万人と想定していたが、同年の国勢調査ではそれを2万人以上、上回る38.6万人となった。増加要因は、転入超過が続いたことで、とりわけ生産年齢人口の増加が見られたことから、この世代に選ばれるための魅力向上ができたものと考えている。 第1期総合戦略の計画期間が令和5年度（2023年度）に終了することから、令和6年度（2024年度）から5年間を計画期間とした新たな総合戦略を策定するもの。	
【結果】 本件は、承認された。取組を進めること。	